



NPO 法人 日本園芸療法研修会研究会 シリーズ『実践を言葉に』Part15



多くの実践者が所属するJHTS。今回は園芸療法士として常勤で働く尾崎さん、非常勤の立場で数多くの活動をしている原田さん、そして23期生修了してからすぐにボランティアとして活動を始めて1年の小濱さんに発表していただきます。様々な活動を参考に、春から新しい気持ちで実践に取り組みましょう。

*事例発表及び活動紹介タイムスケジュール

12時00分～	受付開始(共働舎のおいしいパン屋さん花郷は空いています。花苗も購入可能です)
12時50分～	開会挨拶
13時00分～ 13時30分	尾崎 敏枝さん(介護老人保健施設和佐の里園芸療法士) 『園芸療法を通して認知症高齢者の不安軽減を試みた一症例』 認知症により繰り返し不安を訴える利用者に対して、不安の軽減を目的とし、なじみのある園芸活動を取り入れました。結果、生活場面では依然として不穏な状態が続いていたが、意欲面は向上、活動中では落ち着いて作業に取り組めるようになった症例を紹介します。
13時30分～	質疑応答
13時40分～	休憩
14時50分～ 15時20分	原田 聖也さん(スタディ10期生・陽賜里工房主宰、八王子生活実習所、リアン文京、グランドホームカペナム(清瀬)、みどりの家(山梨)他で実践中・ベルガーデンガーデナーズクラブ講師) 『社会福祉法人武蔵野会八王子生活実習所での園芸療法活動』 八王子生活実習所での園芸療法の一年間の様子をご報告いたします。園芸にこだわって、種まきから収穫、加工まで年間24回の活動で実習所の地産地消率を高めるように園芸作業、年間プログラムや環境整備などを工夫している様子をご覧ください。
15時20分～	質疑応答
15時30分～	休憩
15時40分～ 16時10分	小濱 友里子さん(スタディ23期生) 『園芸療法1年目の実践で気付いたこと、考えたこと』 スタディ冬の課題、園芸療法年間プログラム作成で夏に実習させて頂いたデイサービスで実践すると仮定しプログラムを作成しました。それがご縁で今実践させて頂いています。迷ったり悩んだりしながらの実践ですが利用者さんの笑顔に励まされ1年を終えることができました。来年度に向け改めて活動を振り返って考えてみたいと思います。
16時10分～	質疑応答
16時20分～	まとめ、連絡事項など
16時30分	終了(17時には片づけて共働舎を退所します。)

■日時 : 2019年 3月23日(土) 12時～17時 (受付 11時30分～)

■場所 : 社会福祉法人開く会 共働舎 2F 会議室
横浜市営地下鉄「立場駅」下車 徒歩6分

■参加費 : JHTS会員 3000円・賛助会員 3500円・学生会員 1000円・一般 4000円・学生 1500円
参加費は、当日ご持参下さい。(お釣りのないようご用意下さい。)
ただし3日前以降キャンセルの場合はキャンセル料を頂戴致します。
(当日より3日前-参加費の30%、2日前-40%、前日-50%、当日-全額)

■申込 : 申込書にご記入の上、メール、FAXまたは、郵送にて事務局までお送りください。
〒245-0015 横浜市泉区中田西 1-11-1
TEL&FAX 045-865-6710 Email: info@jhts.jp

■定員 : 30名(先着順にて締め切ります)



NPO 法人日本園芸療法研修会 第 52 回 研究会 Part12 参加申込書

氏名(ふりがな)	所属団体・役職
住所 〒	
TEL	E-Mail/FAX (ご都合のよい通信手段をお願いします)
正会員 賛助会員 学生会員 団体会員 団体会員と同伴 一般 (○で囲む)	
初めての参加のため駅で待ち合わせを希望する方は 12 時 20 分に立場駅集合です。希望する(○で囲む)	
住所や所属など変更のある方はこちらへ記載ください。	
今回の発表者への質問があれば記載ください。	
園芸療法実践活動をしている上で相談したい悩みがあれば記載ください。	
今後の研究会や講座で取り入れて欲しい内容、ご希望があればご自由に記載ください。	
2020 年に 25 周年を迎える JHTS へご意見、ご希望などあればご自由に記載ください。	

お申込みは

FAX 045-805-3663 ・ メール info@jhts.jp